



平成25年 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第1回例会

【概要】

5月14日（火）13時30分から佐賀市のホテルマリターレ創世において、平成25年度佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第1回例会を開催しました。第1回例会は、総会も兼ねて開催しました。

今回の参加企業は、正会員41人、準会員9人、オブザーバー・公的機関等からの参加者を含め約70人が参加されました。

経営革新セミナーでは、「起業への挑戦」と題し、コンビネクト相談役 木下道太氏に、ご講演を頂きました。例会後の交流会では多数の皆さまが活発な意見交換を行い、参加者相互の親交を深めて頂きました。

【経営革新セミナー】 演題：～起業への挑戦 ～「変化泰平」

【講演中の木下講師】



講師：木下 道太氏【コンビネクト相談役】

プロフィール：・1950年、福岡県まれ。

・20歳で住宅設備会社を立上げるが、事業は成功させるもどうせやるなら大きな企業をやりたい」との思いから、事業を譲渡され、組織に入って学びなおそうと、ベビー用品大手メーカーのコンビに入社。少子化などでライバル企業が淘汰されるなか、新規事業をゼロから立上げ、3年間で30億円の主力事業に育てるなど、同社の成長に貢献されています。コンビ創業以来の赤字に陥った際に、社内の大改革を行い、僅か1年でV字回復させています。

・2009年4月からコンビ分社化に伴い、コンビネクト株式会社社長に就任され、各地での講演活動や内閣府の復興支援事業等にも従事され、現在は相談役として、ご活躍されています。

講演では、「過去や業界の慣習にとらわれない視野が最も大切」と強調され、「今までなかった商品やサービスを新しい方法で提供し、人と違ったことをするべき」とも講演の中で語られました。

《県内企業によるビジネスプラン発表》



【講演中の天山酒造杜氏 後藤氏】

小城市に所在する「天山酒造」より、ビジネスプラン発表を実施して頂きました。

現在取組まれている「低アルコールスパークリング清酒」の開発についてご紹介されました。天山酒造は、農業関連企業と連携し、「県産米：さがびより」の特徴を活かした清酒作りの取組みを行っており、酒類の消費量が減少する中で、若年層や女性を意識した商品で新しい市場を開拓したい」と意気込みも語られました。

平成25年度の最初の例会でした。総会の中で今年度の取組み等の紹介も実施しました。アンケートの中では、色々な企画を期待する声も多く、事務局では趣向を凝らした内容で取組んでいきたいと考えています。今後は県内の施設見学や企業プレゼンを含めた商品展示プレゼン等、本例会を足掛かりにして、展示会の中で自社商品の特徴を大いにご紹介を頂きたいと存じます。